⑸　調達に必要とされる要求要件
＜要求要件＞
①　現在使用しているフィリップス社製生体情報モニタ（MP30、IntellivueMP50、IntellivueMP70）を円滑に更新でき業務を維持・遂行できる更新計画を提案すること。
②　患者搬送を考慮して、心電図、呼吸、SpO２、非観血血圧、観血血圧、体温は一つのモジュールとして統合されており、患者搬送時に移動データとして移動先のベッドサイドモニタにデータ移行出来ること。
③　生体情報モニタからのバイタルデータを既設重症部門システムおよび病院情報管理システム、統合データベースに取り込めること。
④　既設重症部門システムとのオンライン接続の対応が可能であり、且つ、アラーム波形情報の送信も自動対応可能なこと。なお新規接続の場合は本仕様接続に関わるネットワーク費用及びゲートウェイ費用も全て費用内に含むこと。
⑤　セントラルモニタはアラームおよびイベント情報の監査のため、90日間以上のイベントリスト保存並びに任意検索機能を有すること
⑥　患者ＩＤをバーコードリーダーで読み取り患者名をセントラルモニタ及び生体情報モニタに連動できること。そのために必要なＨＩＳ各システムと連携を行うこと。
⑦　Webブラウザを用いて、既設のＨＩＳ端末からセントラルモニタの情報にアクセス可能であること。なお、既設端末ではInternet Explorer11も利用できること。次世代モデルでは、Google Chrome、Microsoft Edge（Chromium版含む）へも対応していること。
⑧　国立循環器病研究センター情報セキュリティポリシーに従うこと。
⑨　「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」をはじめとしたガイドラインを遵守すること。
⑩　電波を発する機器である場合は、電波環境協議会の発出している手引きなどを確認のうえ、必要な対応を行うこと。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料の提供期限　令和５年５月９日15時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒564―8565 大阪府吹田市岸部新町６番１号　国立研究開発法人国立循環器病研究センター　財務経理部　契約第一係　吉田　涼太　電話06―6170―1070（内線）40090　Mail　yoshida.ryota@ncvc.go.jp
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和５年３月22日から令和５年５月９日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更する事があり得る。
５　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Patient monitors 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Delivery period : March 31, 2024
⑸　Required conditions :
①　Propose an update plan that can smoothly update the PHILIPS patient monitors (MP30, IntellivueMP50, IntellivueMP70) currently in use and maintain and carry out operations
②　In consideration of patient transport, electrocardiogram, respiration, SpO2, non-invasive blood pressure, open blood pressure, and body temperature are integrated as one module, and the data can be transferred to the destination bedside monitor as moving data at the time of patient transportation
③　Vital data from the patient information monitor must be imported into the existing critical care department system, hospital information management system, and integrated database
④　It is possible to support online connection with the existing critical care department system, and it is also possible to automatically transmit alarm waveform information. In the case of a new connection, all network costs and gateway costs related to this specification connection must be included in the cost
⑤　The central monitor shall have a function to store the event list and search for more than 90 days for auditing alarm and event information
⑥　The patient ID can be read by a barcode reader and the patient's name can be linked to the central monitor and the patient information monitor. Cooperate with each HIS system necessary for this purpose
⑦　Information on the central monitor can be accessed from an existing HIS terminal using a Web browser. The web browser also has Internet Explorer 11, but it must also support the latest version of Microsoft Edge
⑧　Comply with the National Cerebral and Cardiovascular Center Information Security Policy
⑨　Comply with guidelines such as the "Guidelines for the Safety Management of Medical Information Systems"
⑩　If the device emits radio waves, check the handbook issued by the Radio Environment Council and take necessary measures. Comply with the inn
⑹　Time-limit for the submission of the requested material : May 9, 2023 (Tuesday) 15 : 00
⑺　Contact point for the notice : Ryota Yoshida, Finance and Accounting Division, National Cerebral and Cardiovascular Center, 6―1 Kishibeshinmachi Suita-shi, Osaka-fu, 564―8565 Japan. TEL 06―6170―1070 ext. 40090
Mail yoshida.ryota@ncvc.go.jp

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和５年３月22日
国立大学法人千葉大学事務局長　手島　英雄
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　12
○第５号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　千葉大学医学部附属病院医療用画像管理システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　令和６年12月
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　システム構成
・医療画像管理システム
・医療画像検像システム
・医療画像読影システム
・放射線治療部門システム
・放射線被ばく線量管理システム
②　本院の診療業務、管理運営に影響を与えない円滑な動作品質を、24時間365日提供できること。
③　本院の診療業務、管理運営を総合的に支援できる機能を実現すること。
④　全ての患者の画像情報および診療情報を一元的に取り扱うこと。
⑤　診療業務に支障なく、大容量の画像データに対して高速に配信・表示・処理ができること。
⑥　本院の所有する画像診断装置および医療情報システムと接続すること。
⑦　現行システムで利用している画像情報および診療情報を移行し継続的利用ができること。
⑧　システムの障害を未然に検知・防止するとともに、障害発生時には即時対応できるサポート体制を有すること。
⑨　一部の機器が停止しても、システム全体の機能が消失することがないシステム構成であること。
⑩　省エネルギー、省スペースを十分に考慮したシステム構成であること。
⑪　管理運用が容易で、適宜設定変更を行えること。